

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			適切だと思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			十分だと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			段差もなく、安全への配慮を行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		ミーティングなどで業務改善などの意見を出し合うようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			課題が見つかりアンケート様式にし、保護者の意見を取り入れるようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	行えていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		意見や案が出た場合などにも、研修を行うようにしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3		職員で意見を出しあっています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		重度心身障害児が主なので、個々に応じて全く違うので、標準化は難しいので、使用していません。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			季節の行事や、流行りの物を取り入れたりしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		じゅつくりと関われる時間なので課題は決めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			成長や状態の変化などについても見逃さないように注意しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			昨日の申し送りや当日の流れを確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			メモに残し皆で共有できるようにしている
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			個々の記録をきちんと残すようにし、ミーティングなどで話し合いを持っている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			サービス担当責任者や看護師などが他の職員から情報を集め参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			ホームページや学校からの情報や、担任保護者への確認などを行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			対象児がいる場合は、連携を密にとり児童の状態や状況など情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			必要な情報の提供などに努めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		必要な意見を取り入れるようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	医療ケア児なので感染リスクを考えまだ行えていないが、図書館へ本の貸出の機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4		コロナ渦もあり控えることが多くなりました。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			日頃か連絡を密にとり小さな変化も見逃さないように努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			必要に応じて嘱託医に連絡をし助言を求め対応する事もあります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に丁寧に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			必要に応じて相談員や嘱託医に連絡をし助言を求め対応する事もあります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	2	コロナ前は年2回の保護者会を行っていたが今の状況では行えていないが、保護者同士が求めている場合主となり支援を行っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			迅速に対応を行い、早期解決に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月のお便りで情報提供もおこなっています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			個々に応じた配慮を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	コロナ禍前はイベントへ、地域の子もエイサーを招き演奏してもらい交流を図っていました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			ミーティングで話合っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2		行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修の機会を作っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			説明し必要に応じて記載などを行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			個別カードに記載し毎回確認を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			事業所内で確認した者はその時の日時とサインを行い、次のミーティングで話し合い、職員全員で共有しています。